

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

2024年4月30日

都道府県知事 殿

病院名 独立行政法人地域医療機能推進機構
星ヶ丘医療センター
開設者 独立行政法人地域医療機能推進機構
理事長 山本 修一

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。
また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。

（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から38までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号：030504

臨床研修病院の名称： 独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

記入日：西暦 2024年4月30日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030504	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨 床研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 星ヶ丘医療センター 番号 030504304
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ウチダ ナオコ 氏名(姓) (名) 内田 奈央子		役職 一般職員 (内線 348) (直通電話 (072) 840 — 2641) e-mail : soumu@hoshigaoka.jcho.go.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ トクツキョウセキョウジツキヨウノスイシキョウ ホシガカヒロウセンター 独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 573-8511 (大阪 都・道(府) 県) 枚方市星丘 4-8-1 電話 : (072) 840— 2641 FAX : (072) 840 — 2266 二次医療圏 の名称 : 北河内		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ トクツキョウセキョウジツキヨウノスイシキョウ リンチョウ ヤマト シュウイ 独立行政法人地域医療機能推進機構 理事長 山本 修一		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 108-8583 (東京 都(府) 県) 港区高輪 3-22-12 電話 : (03) 5791 — 8220 FAX : (03) 5791 — 8258		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ ホソノ ノボル 姓 細野		名 昇
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会の全ての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成する全ての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http://hoshigaoka.jcho.go.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 030504

臨床研修病院の名称： 独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

※	
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	常勤： 79 名、非常勤（常勤換算）： 0 名 計（常勤換算）： 79 名、医療法による医師の標準員数： 29.2 名 * 基幹型臨床研修病院は、当該病院が管理している研修医の氏名等について様式 A-3 に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示 告示年月日：西暦 1988 年 4 月 17 日、告示番号：第 714 号
	医療計画上の位置付け 1. 初期救急医療機関 (2) 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無 1. 有 (99.68) m ² 0. 無
	救急医療の実績 前年度の件数： 4,246 件（うち診療時間外： 3,027 件） 1 日平均件数： 11.6 件（うち診療時間外： 8.3 件） 救急車取扱件数： 2,152 件（うち診療時間外： 1,196 件）
	診療時間外の勤務体制 医師： 3 名、看護師及び准看護師： 3 名
	指導を行う者の氏名等 * 別紙 4 に記入
救急医療を提供している診療科 内科系 (1) 有 0. 無) 外科系 (1) 有 0. 無) 小児科 (1) 有 0. 無) その他 ()	
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>	1. 一般： 580 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	* 別紙 2 に記入 年次報告の場合には、患者数は報告年度の前年度分、研修医の数は報告年度の前年度分の実績と当年度分の想定を記入。 研修プログラム変更・新設の届出の場合には、患者数は届出年度の前年度分、研修医の数は届出年度の次年度分及び次々年度分の想定を記入。
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第 二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>	1. 一般： 19.7 日、2. 精神： 0. 日、3. 感染症： 0. 日 4. 結核： 0. 日、5. 療養： 0. 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	正常分娩件数： 0 件、異常分娩件数： 0 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数 前年度実績： 2 回、今年度見込： 2 回 ※報告・届出病院の主権の下に開催した回数を記入
	指導を行う病理医の氏名等 * 別紙 4 に記入
	剖検数 前年度実績： 2 件、今年度見込： 2 件
剖検を行う場所 当該医療機関の剖検室 (1) 有 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。	
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎 (1) 有（単身用： 76 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室 (1) 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ (104) m ²
	医学図書数 国内図書： 3171 冊、国外図書： 490 冊
	医学雑誌数 国内雑誌： 59 種類、国外雑誌： 13 種類
	図書室の利用可能時間 0 : 00 ~ 24 : 00 24 時間表記
	文献データベース等の利用環境 Medline 等の文献データベース (1) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1) 有 0. 無)、 その他（メディカルオンライン、Medica Database） 利用可能時間 (0 : 00 ~ 24 : 00) 24 時間表記
医学教育用機材の整備状況 医学教育用シミュレーター (1) 有 0. 無)、 その他 ()	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－3－

病院施設番号：030504

臨床研修病院の名称：独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職 診療に関する諸記録の管理方法 診療録の保存期間 診療録の保存方法	71ガナ タツミ チカオ 氏名(姓) 巽 (名) 千賀夫 役職 脳神経・脳卒中内科部長 ① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:) (20) 年間保存 1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に: 文書はH24.3.3まで、電子媒体はH24.3.4から)													
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況 安全管理部門の設置状況 患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況 医療に係る安全管理のための指針の整備状況 医療に係る安全管理委員会の開催状況 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	① 有 (1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small> 職員: 専任 (1) 名、兼任 (4) 名 主な活動内容: 事故発生の迅速な対応、インシデント・アクシデントの情報収集及び分析、医療事故防止のための研修教育、院内の安全巡視、感染防止についてのサーベイランスなど。 患者相談窓口の責任者の氏名等: 71ガナ コダマ マリコ 氏名(姓) 児玉 (名) 真理子 役職 看護師長 対応時間 (8 : 30 ~ 17 : 15) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無: ① 有 0. 無 ① 有 0. 無 指針の主な内容: 患者・家族から信頼されるために安全な医療を提供し、医療事故の防止及び事故発生時の適切な対応を図る。 年 (12) 回 活動の主な内容: 事故報告分析及び改善、防止対策、研修会企画、安全巡視等。マニュアル、システムの承認。 年 (19) 回 研修の主な内容: RRSに伴う急変時対応、人工呼吸器の安全操作、CV・PICC研修、チームSTEPPS研修、CPT、放射線検査について、除細動器の操作 医療機関内における事故報告等の整備: ① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: ヒヤリハット報告からの分析、改善評価の取り組み。													
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了: 2 名 中断: 0 名														
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>前々年度</th> <th>前年度</th> <th>当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 年</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>2 年</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>				前々年度	前年度	当該年度	1 年	2	2	2	2 年	2	2	2
	前々年度	前年度	当該年度												
1 年	2	2	2												
2 年	2	2	2												
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出 患者数から算出	許可病床数 (580) 床÷10= (58) 名 年間入院患者数 (3,943) 人÷100= (39) 名													
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士: 0 名 (常勤: 名、非常勤: 名) 2. 作業療法士: 22 名 (常勤: 21 名、非常勤: 1 名) 3. 臨床心理技術者: 1 名 (常勤: 1 名、非常勤: 0 名) 9. その他の精神科技術職員: _____ 名 (常勤: 名、非常勤: 名)														
24. 臨床研修に関する第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>	1. 有 (評価実施機関名: _____ (年 月 日)) ① 0 無 <small>有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。</small> 受審状況有りの場合、結果の公表 1. 有 0. 無														

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー5ー

病院施設番号： 030504

臨床研修病院の名称：独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法 (続き) (基幹型記入)</p>	<p>募集方法</p> <p>応募必要書類 (複数選択可)</p> <p>選考方法 (複数選択可)</p> <p>募集及び選考の時期</p> <p>マッチング利用の有無</p>	<p>① 公募 2. その他 (具体的に:)</p> <p>① 履歴書、② 卒業(見込み)証明書、③ 成績証明書、 ④ 健康診断書、5. その他 (具体的に:)</p> <p>① 面接 ② 筆記試験 その他 (具体的に:)</p> <p>募集時期: 7月1日頃から 選考時期: 8月1日頃から</p> <p>① 有 0. 無</p>						
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要: * 別紙3に記入 (作成年月日: 西暦 2022 年 4 月 1 日)</p>							
<p>32. プログラム責任者の氏名等 (副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式A-2に記入</p>	<p>(プログラム責任者) カガナ タカハシ ツトム</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">氏名 (姓) 高橋</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">氏名 (名) 務</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">所属</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">役職</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">脳神経・脳卒中内科</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">副院長</td> </tr> </table> <p>(副プログラム責任者) ① 有 (1 名) 0. 無</p>		氏名 (姓) 高橋	氏名 (名) 務	所属	役職	脳神経・脳卒中内科	副院長
氏名 (姓) 高橋	氏名 (名) 務							
所属	役職							
脳神経・脳卒中内科	副院長							
<p>33. 臨床研修指導医 (指導医) 等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>全ての臨床研修指導医等 (協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。) について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>							
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>① 有 (<input checked="" type="radio"/> EPOC ・その他 ()) 0. 無</p>							
<p>35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦 2024 年 4 月 1 日</p>							
<p>36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1 を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p>② 病院独自の処遇とする。</p> <p>① 常勤 2. 非常勤</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (326,544 円) 賞与/年 (200,000 円)</td> <td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid black;">二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (397,656 円) 賞与/年 (300,000 円)</td> </tr> </table> <p>時間外手当: ① 有 0. 無 休日手当: ① 有 0. 無</p> <p>勤務時間 基本的な勤務時間 (8 : 15 ~ 17 : 15) 24 時間表記 休憩時間 (12 : 15 ~ 13 : 15) 時間外勤務の有無 ① 有 0. 無</p> <p>休暇 有給休暇 (1 年次: 15 日、2 年次: 20 日) 夏季休暇 ① 有 0. 無 年末年始 ① 有 0. 無 その他休暇 (具体的に:)</p> <p>当直 回数 (約 3~4 回/月)</p> <p>研修医の宿舎 (再掲) ① 有 (単身用: 76 戸、世帯用: 0 戸) 0. 無 (住宅手当: 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</p> <p>研修医室 (再掲) ① 有 (1 室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</p> <p>社会保険・労働保険 公的医療保険 (健康保険) 公的年金保険 (厚生年金) 労働者災害補償保険法の適用 ① 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 ① 無) 雇用保険 ① 有 0. 無</p>		一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (326,544 円) 賞与/年 (200,000 円)	二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (397,656 円) 賞与/年 (300,000 円)				
一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (326,544 円) 賞与/年 (200,000 円)	二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (397,656 円) 賞与/年 (300,000 円)							

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー6ー

病院施設番号： 030504

臨床研修病院の名称： 独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

36. 研修医の処遇（続き） <small>（基幹型・協力型記入）</small>	健康管理	健康診断（年 2 回） その他（具体的に _____）
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 <input checked="" type="radio"/> する 0. しない 個人加入（1. 強制 <input checked="" type="radio"/> 任意）
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加 <input checked="" type="radio"/> 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 時 分 ～ 時 分）
		病児保育 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 夜間保育（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
		上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か <input checked="" type="radio"/> 可 0. 不可
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無） その他の補助（具体的に： _____）
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所 <input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 授乳スペース（1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無）
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ _____ ）
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	<input checked="" type="radio"/> 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ _____ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） <input checked="" type="radio"/> 無
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ 総務企画課 ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） <input checked="" type="radio"/> 無	
37. 研修医手帳 <small>（基幹型記入）</small>		1. 有 <input checked="" type="radio"/> 無
38. 連携状況 <small>（基幹型記入）</small>		* 様式A-6に記入

※欄は、記入しないこと。

(記入要領)

- 1 研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけること。
 - 2 報告又は届出を行う臨床研修病院の型に応じて、「1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院」の番号に○をつけること。
 - 3 特に定めのあるもののほか、原則として、報告・届出日の属する年度(以下「報告・届出年度」という。)の4月1日現在で作成すること。
 - 4 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入し、前回提出した報告書の内容と異なる項目について記入すること。
 - 5 各項目に、記入が必要な臨床研修病院の型を記載しているので、臨床研修病院の型に合わせて、記入が必要な項目について記入すること。
(基幹型・協力型記入)と記載されている項目は、基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院の全ての臨床研修病院が記入対象となること。
 - 6 (1. 有 0. 無)のように選択形式の項目は、いずれかに○をつけること。
 - 7 項目番号1から26までについては、年次報告において記入すること。
 - 8 研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から37までについても記入すること。
 - 9 ※欄は、記入しないこと。
 - 10 「作成責任者の氏名及び連絡先」欄の作成責任者は、記載内容について十分回答できる者とする。
 - 11 「病院群の構成等」欄は、病院群を構成する全ての臨床研修病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について別表に記入すること。
 - 12 「病院のホームページアドレス」欄は、当該病院がホームページを有する場合にのみ記入することで差し支えないこと。
 - 13 「医師(研修医を含む。)の員数」欄について
 - (1)「医療法第21条の規定に基づく人員の算定に当たっての取扱い等について」(平成10年6月26日付健康発第777号・医薬発第574号)に基づき、当該病院に勤務する医師(研修医を含む。)について記入すること。なお、歯科医師は算定しないこと。
 - (2)「常勤」とは、原則として当該病院で定めた医師の勤務時間の全てを勤務する者をいうものであること。
 - (3)「非常勤」については、常勤以外の医師について、次に掲げる換算式により常勤換算をした数を記入すること。
※ 換算式
非常勤医師の1週間の勤務時間数 ÷ 常勤換算をした数(小数第二位を四捨五入)
常勤医師の1週間の勤務時間数
 - (4)「計(常勤換算)」については、常勤医師数と非常勤医師を常勤換算した数の合計を記入すること。
 - (5)「医療法による医師の標準員数」は、医療法施行規則第19条第1項第1号の規定に従い、次に掲げる算出式により算出すること(患者数は、入院及び外来とも報告・届出年度の前年度の1日平均とすること)。
※ 算出式
$$\left[\frac{\text{精神病床及び療養病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)} + \text{精神病床及び療養病床以外の病床に係る入院患者数(歯科の入院患者数を除く。)}}{3} + \frac{\text{外来患者数(精神科、耳鼻咽喉科、眼科及び歯科の外来患者数を除く。)} + \text{精神科、耳鼻咽喉科及び眼科の外来患者数}}{2.5} - 52 \right] \times \frac{1}{16} + 3 = \text{医師の標準員数}$$
- 14 ただし、医療法施行規則第43条の2に該当する病院については、上記算出式によらないものとする。
- (6) 当該病院の研修プログラムで研修を行っている全ての研修医の氏名等について、様式A-3に記入すること(歯科医師は記入しない)。
- 15 「救急医療の提供の実績」欄について
 - (1)「救急病院認定の告示」欄は、「救急病院等を定める省令」(昭和39年厚生省令第186号)に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院である場合に、告示年月日(西暦)及び告示番号を記入するものであること。
 - (2)「医療計画上の位置付け」欄は、医療計画上、初期救急医療機関、第二次救急医療機関又は第三次救急医療機関として位置付けられている場合に、該当する番号に○をつけるものであること。
 - (3)「救急専用診療(処置)室の有無」欄は、救急専用診療(処置)室を有する場合には、「1. 有」に○をつけるとともに、その面積を記入し、有しない場合には、「0. 無」に○をつけること。
 - (4)「救急医療の実績」欄については、「前年度の件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数(来院方法を問わず、全ての件数)、「1日平均件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数を年間総日数(365又は366)で除した数、また、「救急車取扱件数」は報告・届出年度の前年度の救急取扱件数のうちで来院方法が救急車によるものの数をそれぞれ記入すること。さらに、これらの件数のうち診療時間外に受け付けた件数について、それぞれの「うち診療時間外」欄に記入すること。
 - (5)「診療時間外の勤務体制」については、「医師」数は、「救急医療を提供している診療科」の診療時間外の勤務体制における医師数を記入すること。また、「看護師及び准看護師」数は、専ら救急医療を提供するための病棟・外来に勤務する看護師及び准看護師のうち、診療時間外の交代制及び宿日直体制における看護師及び准看護師数を記入すること。
 - (6)「指導を行う者の氏名等」欄については、救急医療の指導を行う者について別紙4に記入すること。
 - (7)「救急医療を提供している診療科」欄は、内科系、外科系又は小児科に係る救急医療の提供の有無について、該当する番号に○をつけ、その他の診療科に係る救急医療を提供している場合には、「その他」欄に当該診療科名を記入すること。
- 16 「医療法上の許可病床数(歯科の病床数を除く。)」欄は、当該病院の病床の種類ごとの許可病床数を記入すること。
- 17 「診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数」欄は、入院患者・外来患者の数においては、年次報告、研修プログラム変更・新設届出共に提出の前年度の実績を記入すること。研修医の数においては、年次報告では提出年度の前年度の実績と当該年度の想定を別業にて記入し、研修プログラム変更・新設届出では、提出年度の次年度及び次々年度の想定を別業にて記入すること。
- 17 「病床の種類ごとの平均在院日数」欄は、次に掲げる算出式により算出した、報告・届出年度の前年度の平均在院日数を記入すること。ただし、在院患者延日数とは、報告・届出年度の前年度の毎日0時現在の在院患者数を合計した数とすること。なお、在院患者延日数、新入院患者数及び退院患者数については、保険診療であるか否かを問わないものであること。
※ 算出式
$$\frac{\text{在院患者延日数}}{1/2(\text{新入院患者数} + \text{退院患者数})} = \text{平均在院日数(小数第二位を四捨五入)}$$

- 18 「前年度の分娩件数」欄は、報告・届出年度の前年度の正常分娩件数及び異常分娩件数についてそれぞれ記入すること。
- 19 「臨床病理検討会（CPC）の実施状況」欄について
- （1）「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
 - （2）「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
 - （3）「剖検を行う場所」欄は、剖検を当該医療機関の剖検室で行っている場合は「1. 有」に○をつけること。また、剖検を当該医療機関の剖検室で行っていない場合には、「0. 無」に○をつけるとともに、剖検を大学の剖検室において行っているときは「() 大学」に当該大学名を記入し、剖検を他病院の剖検室で行っているときは「() 病院」に当該病院名を記入すること。
- 20 「研修医のための宿舎及び研修医室の有無」欄について
- （1）「研修医の宿舎」欄は、研修医の利用に供する宿舎（当該病院の敷地の内外を問わない。）を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、「単身用」・「世帯用」のそれぞれの戸数を記入すること。また、研修医のための宿舎を有さない場合は「0. 無」に○をつけるとともに、住宅手当の支給内容（全額支給、一律〇〇円、最低〇〇円から最高〇〇円の範囲内で負担額に応じて支給等）を記入すること（住宅手当を支給していない場合には「0円」と記入すること。）。
 - （2）「研修医室」欄は、研修医室を有する場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その室数を記入すること。また、研修医室を有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 21 「図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況」欄について
- （1）「文献データベース等の利用環境」欄は、Medline等の文献データベース及び教育用コンテンツのそれぞれについて、利用できる場合は「1. 有」に○をつけ、利用できない場合には「0. 無」に○をつけること。また、文献データベース及び教育用コンテンツ以外に、これに類するもので利用できるものがある場合は「その他()」にその内容を記入すること。
 - （2）「医学教育用機材の整備状況」欄は、医学教育用シミュレーターの整備の有無について該当する番号に○をつけること。また、臨床研修に必要なその他の医学教育用機材を整備している場合は「その他()」にその内容を記入すること。
- 2 「病歴管理体制」欄について
- （1）「診療に関する諸記録の管理方法」欄は、診療に関する諸記録（診療録、病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約等）に関する管理方法について、主に中央管理を行っている場合には「1. 中央管理」、主に各科管理を行っている場合には「2. 各科管理」に○をつけること。また、いずれにも該当しない場合は「その他」欄にその内容を具体的に記入すること。
 - （2）「診療録の保存方法」欄は、診療録を文書により保存している場合には「1. 文書」、電子媒体により保存している場合には「2. 電子媒体」に○をつけること。また、双方併用で保存している場合等は「その他」欄に具体的に記入すること。
- 23 「医療安全管理体制」欄について
- （1）「安全管理者の配置状況」欄は、安全管理者を配置している場合は「1. 有」に○をつけるとともに、その人数を記入すること。また、安全管理者を配置していない場合には「0. 無」に○をつけること。
 - （2）「安全管理部門の設置状況」欄は、安全管理部門の専任職員及び兼任職員の数をそれぞれ記入するとともに、安全管理部門の主な活動内容を記入すること。
 - （3）「患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況」欄は、患者相談窓口の責任者の氏名及び役職並びに患者相談への対応時間を記入するとともに、患者相談窓口に係る規約を有する場合は「1. 有」に○をつけ、有さない場合は「0. 無」に○をつけること。
- 24 「現に受け入れている研修医数」欄は、当該病院で実際に研修した全ての研修医数を記入すること。基幹型臨床研修病院であり、かつ協力型臨床研修病院である場合は、協力型として受け入れた研修医も合計すること。基幹型臨床研修病院として管理している研修医が、協力型臨床研修病院で1年間研修を行い、基幹型臨床研修病院である当該病院で研修を行わない場合は、数に含まないこと。
- 25 「受入可能定員」欄は、医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）からの算出（ $\div 10$ ）及び年間入院患者数（報告・届出年度の前々年度からの繰越患者数+報告・届出年度の前年度の新規入院患者数）からの算出（ $\div 100$ ）の双方とも記入すること。
- ） 「精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況」欄は、当該病院が精神科の研修を行う場合に記入するものであり、精神保健福祉士、作業療法士、臨床心理技術者のそれぞれの職種について、職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。また、これらの職種以外にも精神科に係る技術職員がいる場合は、その職員数及び常勤・非常勤別の内訳数を記入すること。
- 27 「前年度に育児休業を取得した研修医の数」は、当該年度に育児休業を取得した研修医がいる場合は、男女、年次別にその人数を記入すること。
- 28 「研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項」欄については、
- （1）「院内保育所」欄は、病院内に保育所等の保育施設を有している場合は「1. 有」に○をし、保育所の基本的な開所時間を記入すること。ない場合には「0. 無」に○をすること。「病児保育」・「夜間保育」欄は、院内保育所で病児保育・夜間保育を行っている場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。「上記保育所は研修医の子どもに使用可能か」欄は、上記で回答した保育所に研修医が子どもを預けることが可能な場合は「1. 可」に○をし、預けることができない場合は「0. 不可」に○をすること。
 - （2）「保育補助」欄は、ベビーシッター・一時保育等利用時の補助を病院が行っている場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。その他に何らかの保育補助を行っている場合は、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - （3）「体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所」欄は、病院内に研修医が使用できる休憩場所や授乳スペースを有している場合は、それぞれにつき「1. 有」に○をし、ない場合はそれぞれにつき「0. 無」に○をすること。
 - （4）「その他育児関連施設・取組」欄は、上記（1）～（3）に該当しない、育児関連施設を有している場合や育児関連の取組を行っている場合（院外施設・制度との連携した取組も含む）は、回答欄内にその内容を具体的に記入すること。
 - （5）「研修医のライフイベント相談窓口」欄は、病院内に研修医がライフイベントについて相談できる窓口を設置している場合は「1. 有」に○をし、ない場合は「0. 無」に○をすること。「1. 有」を選択した病院は、その窓口の名称がある場合は記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
 - （6）「各種ハラスメント相談窓口」欄は、病院内に研修医が各種ハラスメントについて相談できる窓口の名称について記載し、窓口の専任担当がいる場合は「1. 有」に○をして、その人数を記載すること、専任担当がいない場合は「0. 無」に○をすること。
- 29 「研修プログラムの名称」以降の欄については、研修プログラムごとに別葉に記入すること。
- 30 「インターネットを用いた評価システム」欄は、該当するものに○をつけ、「1. 有」を選択した場合は、EPOCかその他を選択すること。

- 31 「研修医の募集定員」については、当該病院で臨床研修を行っている1年次及び2年次の合計が受入可能定員を超えないこと。
- 32 「研修医の募集及び採用の方法」欄について
- (1) 「募集方法」欄は、研修医を公募により募集する場合には「1. 公募」に○をつけ、その他の方法とする場合にはその他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - (2) 「応募必要書類」欄は、研修医が選考に応募する際に必要な書類全てに○をつけ、その他に必要な書類がある場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - (3) 「選考方法」欄は、研修医の選考方法について該当するもの全てに○をつけ、その他に選考方法を設ける場合には、その他欄にその内容を具体的に記入すること。
 - (4) 「募集及び選考の時期」欄は、募集及び選考の時期について、具体的に記入すること。
 - (5) 「マッチング利用の有無」欄は、マッチングを利用する場合には「1. 有」に○をし、マッチングを利用しない場合には「0. 無」に○をすること。
- 33 「研修医の処遇」欄について
- (1) 「処遇の適用」欄については、基幹型臨床研修病院は、2に○をつけ、以降の研修医の処遇の各項目について記入すること。また、協力型臨床研修病院は、基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする場合には、1に○をつけ（この場合、以降の研修医の処遇の項目については記入しなくても差し支えないこと。）、また、病院独自の処遇とする場合には、2に○をつけること。
 - (2) 「研修手当」欄は、研修医の基本的な研修手当について、1年次及び2年次の基本手当の額（税込み）、賞与の支給額を記入すること。基本手当が月給ではない場合にあっては、およその月額を記入すること。時間外手当及び休日手当を支給する場合は、それぞれ「1. 有」に、支給しない場合には「0. 無」に○をつけること。なお、時間外勤務及び休日勤務がある場合においては、時間外手当及び休日手当が支給されるものと考えられること。
 - (3) 「勤務時間」欄は、研修医の基本的な勤務時間及び勤務時間中の休憩時間について記入すること。また、「時間外勤務の有無」欄は、時間外勤務がある場合には「1. 有」に、ない場合には「0. 無」に○をつけること。
 - (4) 「休暇」欄は、研修医の基本的な休暇の内容について、1年次及び2年次の有給休暇付与日数を記入すること。また、夏季休暇、年末年始休暇の有無について該当するものに○をつけること。また、これら以外に休暇を付与する場合は、その具体的休暇名を記入すること。
 - (5) 「当直」欄は、研修医の一月あたりのおよその当直回数について記入すること。
 - (6) 「社会保険・労働保険」欄は、研修医に適用される社会保険・労働保険について、「公的医療保険（ ）」欄に「組合健康保険」等と、「公的年金保険（ ）」欄に「厚生年金保険」等と記入し、「労働者災害補償保険法の適用」欄、「国家・地方公務員災害補償法の適用」欄、「雇用保険」欄のそれぞれ該当するものに○をつけること。
 - (7) 「健康管理」欄は、研修医の基本的な健康管理について、健康診断の回数を記入すること。また、健康診断以外で健康管理を実施している場合は、「その他」欄に具体的に記入すること。
 - (8) 「医師賠償責任保険の扱い」欄は、研修医の医師賠償責任保険の基本的な扱いについて該当するものに○をつけること。
 - (9) 「外部の研修活動」欄は、学会、研究会等への参加を認めるか否かについて該当するものに○をつけ、認める場合における参加費用の支給の有無についても、該当するものに○をつけること。

7. 病院群の構成等

様式 A-10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称 (所在都道府県) 星ヶ丘医療センター (大阪府)

基幹型又は地域密着型臨床研修病院			協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設						
所在都道府県	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
大阪府	(病院施設番号:030504)		大阪府	二次医療圏		JCHO大阪病院 (病院施設番号:030532)		大阪府	二次医療圏		医療法人愛和会 新世病院 (病院施設番号:)		星ヶ丘医療センター 臨床研修プログラム	2
			大阪府	二次医療圏		地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター (病院施設番号:030505)		京都府	二次医療圏		医療法人社団医泉会 小川医院 (病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			
						(病院施設番号:)					(病院施設番号:)			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設 (病院又は診療所に限る) が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

都道府県を越えているが、幅広く一般診療や在宅診療をされている医療機関であり、また距離的にも近隣であることを含め、当該の地域医療研修施設として適切である。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、地域密着型病院、協力型病院及び臨床研修病院及び臨床研修協力施設 (今回の届出により削除しようとするものを含む。) の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」「二次医療圏」、「名称」欄に記入 (既に病院施設番号を取得している研修病院等を番号を「名称」欄に記入) した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院 (協力施設) となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院 (協力施設) を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前に削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員 (自治医科大学卒業生分等マッチング) を「研修プログラム」欄に記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 (2024 年度開催回数 2 回)

病院施設番号: 030504 臨床研修病院の名称: 独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

氏名		所属	役職	備考
タカハシ ツトム		星ヶ丘医療センター	副院長 (脳神経・脳卒中内科)	研修管理委員長
高橋 務				プログラム責任者 臨床研修指導医
ホソノ ノボル		星ヶ丘医療センター	院長	
細野 昇				
フクチ ナリアキ		星ヶ丘医療センター	外科部長	臨床研修指導医
福地 成晃				
ナカガワ イヨウ		星ヶ丘医療センター	小児科部長	臨床研修指導医
中河 いよう				
トリイ イクコ		星ヶ丘医療センター	臨床検査科部長	臨床研修指導医
鳥井 郁子				
ツジムラ シゲヒサ		星ヶ丘医療センター	麻酔科部長	臨床研修指導医
辻村 茂久				
タナカ タケヒロ		星ヶ丘医療センター	放射線科部長	臨床研修指導医
田中 健寛				
オクダ シンヤ		星ヶ丘医療センター	副院長 (整形外科)	臨床研修指導医
奥田 真也				

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医 (指導医) については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 (2024 年度開催回数 2 回)
 病院施設番号 : 030504 臨床研修病院の名称 : 独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

氏名		所属	役職	備考
ゴロガワ シンイチ		星ヶ丘医療センター	糖尿病内科部長	臨床研修指導医
五郎川 伸一				
サタケ オサミチ		星ヶ丘医療センター	緩和ケア科部長	臨床研修指導医
佐竹 圭道				
マツモト ヨシヒロ		星ヶ丘医療センター	泌尿器科部長	臨床研修指導医
松本 吉弘				
サハラ トシユキ		星ヶ丘医療センター	薬剤部長	臨床研修指導医
佐原 敏之				
キタダ ミナコ		星ヶ丘医療センター	看護部長	研修実施責任者
北田 美奈子				
ウオザワ マサカツ		星ヶ丘医療センター	事務部長	研修実施責任者
魚澤 正克				
ニシクラ シュウヤ		大阪精神医療センター	医務局長	研修実施責任者
西倉 秀哉				
オギタ キヨカズ		常翔学園 摂南大学	相談役、同薬剤部特任教授	外部委員
萩田 喜代一				
ナカジマ オサム		市立ひらかた病院	診療局長兼循環器内科主任部長	外部委員
中島 伯				

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医 (指導医) については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合は、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数 (2024 年度開催回数 2 回)
 病院施設番号: 030504 臨床研修病院の名称: 独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

氏名		所属	役職	備考
モリカワ カズトシ		医療法人愛和会 新世病院 医師	医師	研修実施責任者
森川 和要				
オガワ サトシ		医療法人社団医泉会 小川医院 院長	院長	研修実施責任者
小川 智				
ツツイ タテキ		独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院	産婦人科部長	研修実施責任者
筒井 建紀				
ウチダ ナオコ		星ヶ丘医療センター	総務企画課事務員	研修実施責任者
内田 奈央子				
フリガナ				
姓 名				
フリガナ				
姓 名				
フリガナ				
姓 名				
フリガナ				
姓 名				

※ 1 ページ目の最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)		臨床研修病院の名称：星ヶ丘医療センター												
		病院施設番号：030504												
基幹型病院名	担当分野	1 ~ 4週	5 ~ 8週	9 ~ 12週	11 ~ 16週	17 ~ 20週	21 ~ 24週	25 ~ 28週	29 ~ 32週	33 ~ 36週	37 ~ 40週	41 ~ 44週	45 ~ 48週	49 ~ 52週
星ヶ丘医療センター	内科	2	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0
奈良県立医科大学附属病院	内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪大学医学部附属病院	内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫医科大学病院	内科	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	内科合計	3	3	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0
星ヶ丘医療センター	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
奈良県立医科大学附属病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪大学医学部附属病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫医科大学病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	救急合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
星ヶ丘医療センター	外科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
奈良県立医科大学附属病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪大学医学部附属病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫医科大学病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
	外科合計	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0
星ヶ丘医療センター	麻酔科	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0
奈良県立医科大学附属病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪大学医学部附属病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫医科大学病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	麻酔科合計	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	1	0	0



12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和7年度分)		臨床研修病院の名称：星ヶ丘医療センター												
		病院施設番号：030504												
基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	11～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
星ヶ丘医療センター	内科	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
奈良県立医科大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1
大阪大学医学部附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1
兵庫医科大学病院	内科	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	内科合計	5	5	5	5	5	5	0	0	0	0	0	0	2
星ヶ丘医療センター	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
奈良県立医科大学附属病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪大学医学部附属病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
兵庫医科大学病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	救急合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
星ヶ丘医療センター	外科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
奈良県立医科大学附属病院	外科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
大阪大学医学部附属病院	外科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
兵庫医科大学病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	外科合計	0	0	0	0	0	0	3	3	1	1	0	0	0
星ヶ丘医療センター	麻酔科	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0
奈良県立医科大学附属病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪大学医学部附属病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫医科大学病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	麻酔科合計	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和8年度分)		臨床研修病院の名称：星ヶ丘医療センター												
		病院施設番号：030504												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
星ヶ丘医療センター	内科	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0
奈良県立医科大学附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1
大阪大学医学部附属病院	内科	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1
兵庫医科大学病院	内科	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	内科合計	5	5	5	5	5	5	0	0	0	0	0	0	2
星ヶ丘医療センター	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県立医科大学附属病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
大阪大学医学部附属病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫医科大学病院	救急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救急合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
星ヶ丘医療センター	外科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
奈良県立医科大学附属病院	外科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
大阪大学医学部附属病院	外科	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
兵庫医科大学病院	外科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	外科合計	0	0	0	0	0	0	3	3	1	1	1	0	0
星ヶ丘医療センター	麻酔科	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0
奈良県立医科大学附属病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪大学医学部附属病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0
兵庫医科大学病院	麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	麻酔科合計	0	0	0	0	0	0	1	1	2	4	3	0	0

31. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030504305

病院施設番号：030504

臨床研修病院の名称：独立行政法人地域医療機能推進機構
星ヶ丘医療センター

臨床研修病院群番号：

臨床研修病院群名：

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称		独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター臨床研修プログラム			
2. 研修プログラムの特色		臨床研修は2年間で、内科、外科、救急、小児科、産婦人科、一般外来、麻酔科、精神科、地域医療、ローテーションを必須とする。急性疾患から慢性疾患、終末期医療、さらには在宅医療までの一貫した医療を幅広く実践できる。			
3. 臨床研修の目標の概要		幅広い基本的診療知識、技能、徳目を具備した医師の育成を到達目標としている			
4. 研修期間		(2) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)			
備考		研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。			
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030504	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	24週	12週
	麻酔科 (救急)	030504	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	8週	一般外来 2週 在宅診療 2週
	地域医療		・医療法人愛和会新世病院 ・医療法人社団医泉会小川医院	4週	
	外科 I (消化器外科)	030504	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	4週	4週
	小児科	030504	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	4週	4週
	産婦人科	030532	独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪病院	4週	
	精神科	031751	大阪精神医療センター	4週	
	一般外来	030504	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	4週	
病院で 定めた 必修 科目	放射線科	030504	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	2週	
	緩和ケア科	030504	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	2週	
	外科 II (泌尿器科/整形外科)	030504	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	4週	

選択 科目	選択科	030504	独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター	36 週	週
					週
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低〇週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大〇週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。</p> <p>星ヶ丘医療センターでの研修期間は最低 64 週＋選択科にて研修。産婦人科を JCHO 大阪病院で 4 週、精神科を大阪精神医療センターで 4 週、地域医療を新世病院と小川医院で計 4 週研修する。</p> <p>救急研修は、麻酔科 8 週間、うち 4 週は救急研修として実施、2 年間で当直 40 回以上に就く。一般外来研修を、総合内科、小児科、外科で 4 週以上実施する。</p>					



33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 病院施設番号： 030504 臨床研修病院の名称 星ヶ丘医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1.プログラム責任者 2.副プログラム責任者 3.研修医指導責任者 4.臨床研修指導者(指導医)
内科/救急	高橋 務	星ヶ丘医療センター	副院長	30	○	医学博士 日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本臨床中医学会認定臨床中専門医 日本循環器学会認定循環器専門医 日本医師会認定産業医 社団法人全国社会保険理人会主催平成18年度臨床研修 指導医講習会受講済	30504305	1 4
リハビリテーション科	伊藤 素司	星ヶ丘医療センター	部長	32	○	医学博士 日本リハビリテーション医学会認定臨床医 日本医師会認定産業医 社団法人全国社会保険理人会主催平成20年度 臨床研修 指導医講習会受講済	30504305	4
小児科	中河いよう	星ヶ丘医療センター	部長	31	○	医学博士 日本小児科学会小児科専門医/指導医 日本医師会認定産業医 緩和ケア研修会修了 大阪府医師会主催平成28年日本医師会指導医講習のため の教育「ワンクワン」受講済	30504305	4
放射線科	田中 健寛	星ヶ丘医療センター	部長	33	○	医学博士 日本医学放射線学会放射線科専門医 日本リハビリテーション学会指導医 日本医学放射線学会放射線診断専門医 社連主催平成19年社会保険病院臨床研修指導医養成 講習会受講済	30504305	4
病理	島井 郁子	星ヶ丘医療センター	部長	37	×	医学博士 日本病理学会認定病理専門医/指導医 日本臨床細胞学会細胞診専門医/指導医 日本がん治療認定医機構認定指導医	30504305	4
麻酔科	辻村 茂久	星ヶ丘医療センター	部長	28	○	麻酔科専門医 日本麻酔科学会麻酔科指導医 日本麻酔科学会麻酔科専門医 大阪市立大学大学院医学部非常勤講師 北海道地域メディカルコントロール協議会救急士気管 挿管研修医/小委員会委員 平成20年社会保険病院臨床研修指導医講習会受講 済	30504305	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1)プログラム責任者 2)副プログラム責任者 3)研修実施責任者 4)臨床研修指導者(指導医)
内科	五郎川伸一	星ヶ丘医療センター	部長	27	○	医学博士 日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本内科学会指導医 日本糖尿病学会糖尿病専門医 日本糖尿病学会研修指導医 日本糖尿病学会近畿支部幹事 日本医師会認定産業医 奈良県立医科大学主権 平成29年度奈良医大臨床研修 指導医講習会受講済 医学博士	30504305	4
泌尿器科	松本吉弘	星ヶ丘医療センター	部長	19	○	日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医 日本泌尿器科学会指導医 日本泌尿器科学会認定医 日本透析医学会認定透析専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本泌尿器内科学会泌尿器腫瘍学術認定医 緩和ケア研修会修了 奈良県立医科大学主権 平成29年度奈良医大臨床研修 指導医講習会受講済 医学博士	30504305	4
内科	徳原高雄	星ヶ丘医療センター	部長	20	○	医学博士 日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本内科学会指導医 日本胸部救急医学会認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本臨牀学会認定指導医 平成28年度大阪市立大学医学部付属病院臨床研修指導 医講習会受講済 医学博士	30504305	4
緩和ケア科	佐竹主道	星ヶ丘医療センター	部長	26	○	日本内科学会認定内科医 日本緩和病学会認定緩和病専門医 緩和ケア研修会修了 奈良県立医科大学主権令和4年度奈良医大臨床研修指導 医講習会受講済	30504305	4
小児科	杉本 有紀子	星ヶ丘医療センター	医長	23	○	日本小児科学会小児科専門医/指導医 2018年日本小児科学会主権 第25回小児科のための臨 牀研修指導医講習会受講済 2019年公益社団法人日本小児科学会主権第25回指導医 講習会受講済	30504305	4

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の 受講経験 有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1.プログラム責任者 2.副プログラム責任者 3.研修医指導責任者 4.臨床研修指導者(指導医)
整形外科	相原 康夫	星ヶ丘医療センター	部長	25	○	医学博士 日本整形外科学会認定整形外科専門医 日本リウマチ学会リウマチ専門医・指導医 日本リウマチ学会評議員 令和5年度 日本医師会主催 指導医のための教育ワー クショップ受講済 日本外科科学会専門医 日本消化器外科科学会専門医 日本消化器外科科学会消化器がん外科治療認定医 日本肝胆膵外科科学会膵臓技能指導医 日本胆道学会指導医 難病指導医 緩和ケア研修会修了 臨床研修指導医養成講習会受講済 日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医 難病指定医	30504305	4
外科	福地 成晃	星ヶ丘医療センター	部長	32	○	日本外科科学会認定内科学専門医・指導医 日本神経学会認定神経内科学専門医・指導医 日本臨在中学会認定臨在中専門医 日本臨在中学会指導医 日本リハビリテーション医学会指導医・専門医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医 日本医師会認定産業医 難病指定医 緩和ケア研修会修了 平成16年 日本医師会主催 日本医師会 指導医のため のワーキングショップ受講済 平成16年 日本医師会主催 指導医のための教育ワー クショップ受講済	30504305	4
耳鼻咽喉科	桑原 敏彰	星ヶ丘医療センター	部長	12	○	日本外科科学会認定内科学専門医 日本神経学会認定神経内科学専門医・指導医 日本臨在中学会認定臨在中専門医 日本臨在中学会指導医 日本リハビリテーション医学会指導医・専門医 日本リハビリテーション医学会認定臨床医 日本医師会認定産業医 難病指定医	30504305	4
内科	巽 千賀夫	星ヶ丘医療センター	部長	42	○	緩和ケア研修会修了 平成16年 日本医師会主催 日本医師会 指導医のため のワーキングショップ受講済 平成16年 日本医師会主催 指導医のための教育ワー クショップ受講済	30504305	4
産婦人科	大八木 知史	JCHO大阪病院	部長	20	○	日本産婦人科学会産婦人科専門医 H25年度臨床研修指導医養成講習会 精神医療指導医	30504305	4
精神科	西倉 秀哉	大阪精神医療センター	医務局長	19	○	大阪大学主催 令和元年臨床研修指導医講習会 内科認定医	30504305	3, 4
地域保健医療	小川 智	医療法人社団 医泉会 小川医院	院長	39	×	内科認定医	30504305	3 3, 4
地域保健医療	森川 和要	医療法人愛和会新世病院	医師	41	○	日本臨中外科科学会専門医 日本臨中医学会認定臨中中専門医 日本医師会認定産業医、 協力難病指定医、小児慢性疾患指導医 平成17年社会保険診療施設臨床研修指導医養成講習会受講済 身体障害者福祉法に基づく指定医	30504305	3, 4

